

令和7年11月28日

報道関係 各位

南方熊楠顕彰館
館長 松居 竜五

2025年企画展Ⅲ 新春吉例「十二支考」輪読「馬に関する民俗と伝説」の開催について

平素は、南方熊楠顕彰事業にご高配を賜り、誠にありがとうございます。

南方熊楠顕彰館では、下記のとおり、企画展及び企画展に連動した講演会を開催しますので、報道方よりお願いいたします。

記

■2025年企画展Ⅲ

新春吉例「十二支考」輪読「馬に関する民俗と伝説」

会 期：令和7年12月6日（土）～令和8年2月8日（日）

内 容：南方熊楠は、1914年から1923年にかけて、当時の雑誌『太陽』に、その年の干支をテーマとした論考「十二支考」を発表しました。当館では毎年、この「十二支考」を取り上げ、その年の干支生まれの研究者を中心に展示や講演会を行っています。今回は、2026年の干支である「午」にちなみ、2025年に新たに発見された「十二支考（馬）」の直筆原稿をはじめ、腹稿（論考のためのメモ書き）、そのほか熊楠が「十二支考（馬）」の論考の中で取り上げた事象や物、人について解説します。

担 当：田村義也（南方熊楠研究会会長/成城大学非常勤講師）
川上新一（和歌山県立自然博物館主査学芸員）
唐澤太輔（秋田公立美術大学准教授）

会 場：南方熊楠顕彰館

観覧料：無料

■関連イベント

熊楠をもっと知ろう！シリーズ第65回 講演会「馬に関する民俗と伝説」

日 時：令和8年1月11日（日）14時～16時

会 場：南方熊楠顕彰館学習室

講 師：田村義也（南方熊楠研究会会長/成城大学非常勤講師）
三村宜敬（（公財）南方熊楠記念館学芸員）
伊沢正名（糞土師/元自然写真家）

定 員：30名（申込不要）

その他：聴講無料

■連絡先

田辺市教育委員会

文化振興課 南方熊楠顕彰館

担当：崎山 TEL：0739-26-9909

2025年企画展Ⅲ
新春吉例「十二支考」輪読

熊楠自筆・十二支考原稿（神奈川県立日本常民文化研究所蔵）



馬 に関する 民俗と伝説

【会場】 南方熊楠顕彰館（和歌山県田辺市中屋敷町36）
【時間】 午前10時～午後5時（最終入館午後4時30分）
【休館日】 月曜日、祝祭日の翌日、12月28日～1月4日
【電話】 0739-26-9909



2025

12.6 (土) » 2.8 (日)

2026



■主な内容■

直筆原稿の発見

腹稿の解読の試み

馬小屋の一階

首なし馬の伝説

ヒップダンス―馬からとれる媚薬―

末吉安恭

ナリー・グリーンウッド

馬の糞に似たキス

■担当■

田村義也（南方熊楠研究会会長・成城大学非常勤講師）

川上新一（和歌山県立自然博物館主査学芸員）

唐澤太輔（秋田公立美術大学准教授）

■協力■

神奈川県立日本常民文化研究所

和歌山市立博物館

今野高琉（秋田公立美術大学3年生）

松居竜五（南方熊楠顕彰館館長・龍谷大学教授）

三村宜敬（公財）南方熊楠記念館学芸員

熊楠をもっと知ろう！シリーズ第65回

講演会「馬に関する民俗と伝説」

日時 1月11日（日）午後2時～午後4時

会場 南方熊楠顕彰館学習室

定員 30名（申込不要）／聴講無料

講師 田村義也「熊楠新資料の学術的意義」

三村宜敬「南方熊楠直筆『十二支考』馬」発見の経緯」

伊沢正名（糞土師・元自然写真家）

「馬糞に見る命の循環」＊聞き手：川上新一

司会 唐澤太輔



南方熊楠顕彰館
MINAKATA KUMAGUSU ARCHIVES

